

「経済・財政新生計画」推進に向けた今後の進め方

令和7年11月21日

「経済・財政新生計画」の進捗管理

- 骨太の方針に盛り込まれた中長期的に取り組む主要な施策のうち社会保障、文教・科学技術、社会資本整備、地方行財政等の各分野の施策の進捗を確認していくため、「経済・財政一体改革推進委員会」において、点検・評価し、プロセス管理を実施。
- 工程の具体化、KGI・KPIの設定、EBPMの手法の活用等を通じて、毎年改革の進捗管理・点検・評価を実施。客観的なデータに基づくワイズスペンディングを徹底。

名称	機能・役割
経済・財政新生計画 改革実行プログラム	上記の各分野の改革項目について、「いつまでに」「どのように」進めるかの工程を明確化。
経済・財政新生計画 進捗管理・点検・評価表	各分野の施策の進捗状況について、客観的な指標（①KGI（最終アウトカム）、②KPI第2階層（中間アウトカム）、③KPI第1階層（アウトプット））を用いて毎年点検・評価を実施しPDCAを強化。
EBPMアクションプラン	政策目標に対して、施策を実施したことによる効果が生じているか、データを用いて分析・検証。

- 「経済財政運営と改革の基本方針2025」（令和7年6月13日閣議決定。以下「骨太方針2025」という。）に基づき、「経済・財政新生計画」を推進するため、本委員会において、以下の取組を実施する。

① 「EBPMアクションプラン」の見直し・強化（「EBPMアクションプラン」の改訂）

◆ 「予算の全体像」に盛り込まれた重要な改革項目の追加

- ・ 2040年以降を見据えた介護提供体制の確保を対象に追加
- ・ 急激な少子化の進行等を見据えた連携・再編・統合による高等教育の機能強化や規模の適正化を対象に追加 等

◆ 10の重要政策・計画の分析・検証を本格化

- ・ EBPMアドバイザリーボード等の指摘を踏まえた活用データ及び分析手法の具体化

② 「経済・財政新生計画 改革実行プログラム」の改訂

◆ 「骨太方針2025」に新たに盛り込まれた施策を対象に追加

◆ 改革の実現に向けたスケジュールの改定

③ 「経済・財政新生計画 進捗管理・点検・評価表」の改訂

◆ 「骨太方針2025」に新たに盛り込まれた施策を対象に追加

◆ 今後の検討とされていた事項の指標の設定、ウェルビーイングに関する指標の反映

◆ KGI、KPIの進捗状況の点検・評価

社会保障

- ・ OTC類似薬を含む薬剤自己負担の見直し、電子カルテを含む医療機関の電子化、データヘルス等を通じた効率的で質の高い医療の実現
- ・ 外来・在宅医療や介護との連携を含む新しい地域医療構想を策定
- ・ 医師の偏在是正に向けた総合的な対策
- ・ 新たな地域医療構想に向けた病床の適正化
- ・ 子供・子育て政策を含む人口減少対策を検討していく体制を構築

文教・科学技術

- ・ 公教育の強化や大学改革を進めるとともに、科学技術・人材育成に資する戦略的支援を行い、「新技術立国」を目指す
- ・ 質の高い教育をはじめ、必要な行政サービスを受けられるようにする必要

社会資本整備

- ・ 老朽化したインフラの整備・保全をはじめ、ハード・ソフト両面で、事前防災・予防保全を徹底

地方行財政

- ・ 「地域未来戦略」を推進
- ・ 質の高い教育をはじめ、必要な行政サービスを受けられるようにする必要（再掲）

防衛・GX・半導体

- ・ AI・半導体、造船、量子、バイオ、航空・宇宙、サイバーセキュリティ等の戦略分野に対して、大胆な投資促進、国際展開支援、人材育成、スタートアップ振興、研究開発、産学連携、国際標準化と言った多角的な観点からの総合支援策を講ずることで、官民の積極投資を引き出す
- ・ GX予算を用いながら、地域の理解や環境への配慮を前提に、脱炭素電源を最大限活用するとともに、光電融合技術等による徹底した省エネや燃料転換を進める
- ・ 防衛力そのものである防衛生産基盤・技術基盤の強化

今後のスケジュール（案）

- 「改革実行プログラム」、「進捗管理・点検・評価表」及び「EBPMアクションプラン」の改訂に向けて、年末にかけて、経済・財政一体改革推進委員会や各WG・EBPMアドバイザリーボードにて議論。
- 年末までにとりまとめを行い、経済財政諮問会議に報告・決定。

